

ふれあいネットワークはろまんたい

福祉だより

2006.10月発行

No. 2



主な内容

- 2頁…高齢者ニュースポーツ大会
- 3頁…福祉団体紹介
- 4頁…福祉運動会
- 5頁…ふれあいいきいきサロン
- 6頁…福祉活動紹介
- 7頁…シルバー人材センター通信
- 8頁…お知らせ

●表紙写真
第1回八幡平市福祉運動会のような
平成18年7月28日(金)
八幡平市総合運動公園体育館にて

平成十八年度

八幡平市高齢者ニュースポーツ大会 〔屋外〕が開催されました。

抜けるような青空に恵まれた九月二十二日（金）、町村合併後最初の高齢者ニュースポーツ大会（屋外）が、市総合運動公園多目的運動場で行われました。高齢者の健康保持と生きがいを高めることを目的に、市からの委託を受けて社協が主催しました。グラウンドゴルフには四十四チーム、ペタンクには二十四チームが参加、市内の各老人クラブがチームを組み出場しました。



- ◎グラウンドゴルフの部
 - 優勝・寿 (西根)
 - 準優勝・山崎 (西根)
 - 第三位・大久保 (西根)
- ◎ペタンクの部
 - 優勝・山後 (西根)
 - 準優勝・中関 (西根)
 - 第三位・老明会 (安代)

八幡平市の福祉団体の様子をご紹介します。

老人クラブ連合会

八月二日（水）、市総合運動公園多目的運動広場で、第一回目の八幡平市老人スポーツ大会を開催しました。

個人2種目、団体3種目の競技に大更・寺田、田頭・平館、松尾、安代の四チーム対抗で熱戦が繰り広げられ、優勝は松尾チーム、準優勝は大更・寺田チーム、第三位は田頭・平館チーム、そして努力賞に安代チームという結果でした。



身体障害者福祉協会

第四十九回目を迎えた岩手県身体障害者福祉大会が、九月二十一日（木）久慈市文化会館「アンバーホール」で開催され、自立更生者として水本重美さん（八幡平市平館）、障害者団体体育成功労者として伊藤寿子さん（同松尾）と盛野岩太郎さん（同松尾寄木）が受賞されました。この大会は、身体障害者自身の意識改革と、障害者福祉に対する県民の理解と協力を深めるため、毎年一回県内各地を会場に開催されています。



母子寡婦福祉協会

今年の四月から、旧三町村の母子協会が八幡平市母子寡婦福祉協会として一つとなり、市内の母子・寡婦家庭を支援する活動を行っています。

その活動の一つとして、八月四日（金）久慈方面にて、親子ふれあい研修会を開催しました。親子での参加を含む四十名が参加し、海岸で海水浴をしたり、水族館の見学したりしながら、楽しい思い出となった夏のひと時を過ごしました。



第1回八幡平市福祉運動会 が行われました。



「結いの精神結集」

第一回福祉運動会

七月二十八日、市総合運動公園体育館に集まったのは、市内老人クラブ連合会など福祉団体9団体と、福祉施設、大更保育所園児、中、高生のボランティア、ご来賓の方々、三百八十二人が集合し、工藤勝治市社会福祉協議会長のあいさつがあり、八幡平市武田助役（市長代理）の来賓の祝辞の後、競技が開始しました。

今年、合併したことにより、西根地区はもろんのこと松尾地区からも初めて参加しました。

赤組、白組に分かれて競技をした結果、優勝は白組三百七十七点、準優勝は赤組三百一点でした。



ふれあいいいききサロン

— 西根地区で全体交流会を開催 —



第一回西根地区「ふれあいいいききサロン」全体交流会は六月二十三日、市田頭公民館で開催されました。西根地区の二十五団体から百六十六人が参加し、高齢者が住みなれた地域で生きがいを持ちながら社会参加が出来るよう、共に考え、共に支えあうことを目的として活動しています。

当日は、七団体の代表者が活動報告をし、お茶飲みやゲーム、温泉入浴など月に一〜三回行っていることなど紹介。「趣味などをとおして、仲間と集まるのが楽しみに、毎日が生き生きとした」等報告がありました。

報告の後、歌や踊りなどで自慢の芸を披露しました。



六月二十六日(月)八幡平市総合福祉センターでなかよし広場(老人夫婦世帯の昼食交流会)が行われました。十九名の参加者を前に、松野小学校二年生の子どもたちが歌や踊りを披露、そして一緒にゲームで体を動かしながら、楽しいひと時を過ごしました。

松尾地区のなかよし広場

子どもたちと交流会を行いました



安代小 4年生の白杖体験

白杖体験 安代小・田山小4年生

九月十二日(火)、安代小学校四年生二十六名、九月二十一日(木)は田山小学校四年生十四名が白杖体験をしました。目の見えない人の大変さを少しでも理解してもらい、思いやりの心をもって欲しいという願いから「でりぱりボランティア疑似体験」を、ボランティアが指導者となり、学校に出前講座しています。

アイマスクをかけ白杖を持つと、手引きをする人(介助)がペアで体験しました。

子供たちは体験を終え、一人ひとりから感想を述べました。「階段の上り下りがとても怖かった。自分の靴箱がわからなくて迷った、車の音がとても高く聞こえて怖かった。目が見えない人はとても大変なので、お手伝いをしてあげたいと思った」等、沢山の感想が出されました。

でりぱり指導者の皆さんは、子供たちが目を輝かして一生懸命取り組む姿に、いつも心を癒される思いで、学校に訪問することを楽しみにしています。

白杖体験のほかに、手話講座、車椅子体験、老人体験を出前しています。

「目が見えないって大変だね」



「気をつけて帰ってネ」愛のみまもり人の方々

「愛のみまもり人」がスタート!

安心できる地域にしたいという願いから「愛のみまもり人」という名称で、地域を巡回しているのは、安代地区老人クラブ連合会女性部(部長石井エイ)の皆さんです。子供たちが、楽しんでくれる印をつけて見守りたいという思いから、タスキをかけることにしました。

優しさややささをだすために、ブルーの色にバラをあしらえたタスキを、五十四本程つくり各単位クラブ(十七クラブ)に配布しました。

最初に、学校を訪問しこの活動の趣旨を理解していただきました。始めは下をむいたまま通り過ぎた子供も、今では元気に「こんにちは」と声をかけてくれるようになり、また笑顔で手を振ってくれて、見守り活動が楽しくなってきましたと、嬉しそうに話してくれた役員さんがいました。

活動する人が重荷にならないように、民生児童委員協議会として、散歩している方など地域の方々からも協力をいただき活動の輪を広め、子供から高齢者までみんなが安心して住める地域づくりを目指していきたいと、そしてタスキをもっと作らなければと石井エイ部長さんは張り切っていました。

お知らせ

松尾地区の健康福祉まつりが開催されます

十一月十二日(日)、八幡平市総合福祉センターを会場に、松尾健康福祉まつりが開催されます。恒例の福祉チャリティー演芸会やチャリティーバザー、囲碁将棋大会、福祉作業所・ボランティアグループのコーナーなどの内容で、皆様のお越しをお待ちしております。

午前九時から午後三時まで開催します。



昨年度の様子

八幡平市 シルバー人材 センター通信

八幡平市シルバー人材センターが発足しました。安代地区の組織を改編し西根地区・松尾地区に業務範囲を拡大しました。シルバー人材センターの事業を広く普及し、センター運営を充実してまいります。皆さまのご協力をお願いします。

「会員募集」…あなたの豊かな知識と経験を生きがいに変えてみませんか。

「仕事受注」…経験豊かな皆さんが生き生きと活躍しています。安心してお任せできます。

シルバー人材センター

高齢化社会を向かえ、今日の社会活力を維持し今後も発展していくためには、高齢者の知識や技能、豊富な経験を生かして退職後も就業できる機会をつくりだし、高齢者と若者が手を携えて社会を支えることが必要です。シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを高め、地域社会に参加し活力を与え発展に役立つことを目的としています。

新市発展計画の健やかプロジェクトでも、高齢者が地域の中で役割意識や生きがいを持って、いきいきと暮らすための就労体制づくりに実現することとなっております。

八幡平市シルバー人材センター改編発足

去る三月二十七日安代町シルバー人材センターでは臨時総会を開催し、名称は「八幡平市シルバー人材センター」とし、役員体制等を変更する組織の改編を行ない四月一日から施行致しました。

さらにこれ以前、十七年十二月には、安代町シルバー人材センター内に組織等検討委員会を設け、西根・松尾地区からも委員に加わって頂き人材センターの組織等の検討を行っております。

シルバー人材センターの十七年度実績は、会員数八十五名、就業延人数四千八百六十人、二千百万円となっております。

健康管理・救命講習会開催

八月四日、県予防医学協会と八幡平市消防署安代出張所の職員を講師にお迎えし、健康管理・救命講座を開催しました。

午前中はそれぞれの健康診断の検診簿をもとに指標の見方と解説、予防の方法を、午後からは心肺蘇生法、AED（電気ショック）の使い方の勉強をしました。

いつ起こるかもしれない異常時に、知識を身に付け事故に対処できるような指導を受けました。シルバー人材センターでは、高齢者の就業能力を高めるためいろいろな技能講習を実施しています。

作業状況《4月～8月》

- ◎公共…観光地整備、車輛運転(33件、延171人)
- ◎企業…施設管理、配膳補助等(64件、延346人)
- ◎民間…畑作業、リンドウ作業(70件、延447人)
作業依頼…167件
延就労者数…964人

シルバー人材センターについてのお問い合わせは…
八幡平市社会福祉協議会安代支所へどうぞ
028-7532 八幡平市小柳田210-1
電話0195-72-2811 FAX0195-63-1500



八幡平市社協にご寄附ありがとうございました

次の方々からご寄付をお寄せいただきました。

この貴重な財源は、福祉基金へ積立をさせていただき、八幡平市内の福祉活動に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

H18.7.18	八幡平市安代遺族会 様 (安代地区)	20,000円
H18.7.24	清水子供会 様 (安代地区)	5,000円
H18.7.27	畠山 貞子 様 (安代地区)	5,000円
H18.7.31	小山田 二三男 様 (安代地区)	100,000円
H18.8.7	三浦 範雄 様 (安代地区)	50,000円
H18.8.22	高橋 清彦 様 (松尾地区)	200,000円
H18.8.25	関 昇一 様 (西根地区)	2,000円
H18.8.31	さがみ総業(有) 様 (西根地区)	10,000円
H18.8.31	手話ちょこ 様 (松尾地区)	10,000円
H18.9.4	安代スポーツ少年団ソフト部育成会 様 (安代地区)	10,000円
H18.9.5	駒ヶ嶺 重利 様 (西根地区)	30,000円
H18.9.6	八幡平市役所安代支所職員有志 様 (安代地区)	3,000円
H18.9.6	山本 茂 様 (安代地区)	100,000円
H18.9.26	(有)西根自動車 様 (西根地区)	30,000円
H18.9.27	阿部 清一郎 様 (安代地区)	50,000円

～共同募金運動～皆様のご協力よろしくお願いたします



地域の福祉、
みんなで参加

赤い羽根
共同募金

10月から12月までの3ヶ月間、全国一斉に共同募金運動が行われています。県内外の広域的な福祉活動に役立てられる赤い羽根募金と、市区町村地域内に役立てられる歳末たすけあい募金で募金活動が進められます。皆様からの温かいご支援とご協力、どうぞよろしくお願いたします。

※共同募金への寄附金には税金の控除等（個人・法人）が受けられます

10月1日 ▶ 12月31日

ふれあい相談所 (心配ごと相談所)

日程のご案内

● 一般相談「午前9時～正午」

八幡平市総合福祉センター(松尾)

11月27日(月) 12月25日(月)

1月22日(月) 2月26日(月)

3月26日(月)

● 西根地区市民センター

11月10日(金) 1月10日(水)

2月10日(土) 3月10日(土)

● 西根福祉の家

12月10日(日)

● ふれあいセンター安代

11月13日(月) 12月11日(月) 1月9日(火)

2月13日(火) 3月12日(月)

● 法律相談「午後1時～午後4時」

西根地区市民センター

・ 申込が必要です

12月5日(火)

● 年金相談「午後1時～午後4時」

西根地区市民センター

12月22日(金)

● ふれあいセンター安代

10月27日(金) 八幡平市総合福祉センター(松尾)

2月23日(金)

あながき

八幡平市社会福祉協議会誕生から半年が過ぎ、今回第二号の発行を迎えることができました。皆様の参加が、社会福祉協議会活動を支えています。多くの情報提供をお待ちしております。
【事務局】